

「台風災害から」

僕は、実際に台風の被害にあいました。家は二階近くまで浸水しました。家の中はめちゃくちゃで、外もゴミや木などでうもれていました。

学校から帰宅し、「雨がひどいから床下は

浸水するかもしれない」と思っていたら、んだん水の量が増してきて床上まできていました。その後、あつという間に足より上に上がってきてとうとう腰の上あたりまできてし

まいりました。家族は二階に避難しました。階

下では食器や色々な物がかわれる音がして、すごく不気味でした。電気も消えてしまいました。

見た、次の日の朝、水がひき、家のまわりを見わたすと、泥や木や物が散乱していました。一番ひどい

ったのは泥です。泥は水をふくんでいるので重いし、汚くて運ぶのがとても大変でした。

物はごちゃごちゃで何もかもが倒れて、処理しようにもどこをどう片づければいいのか

かわかりませんでした。

片づけていると、親戚や友達、ボランテイ  
アの方がたくさん来てくださった。おは  
げですごく片づいて、みるみる内にきれいに  
なりました。だけど風景や家などが変わっ  
てしまっただすごくさびしかっただす。もう戻  
てこないと思いましたが、自分の中にはせきっ  
ていゝるのがあつた。台風にあつた後とくら  
べたらすごく変わつていました。友達や親戚  
の方は毎日のように様子を見に来てくれても  
のすごく嬉しかつたし、すごく感謝していま  
す。まわりで支えてくれた人々がいなかっ  
たらも、とつらいし、えらいと思ひました。友  
達や親戚がいたからここまでできたと思ひま  
す。先生方にも色々心配していただき感謝  
していきます。これを教訓にして次、違ふ所  
に大きな台風がきたら少しでも役に立てるよう  
にしたいです。これをいい経験だと思つて志  
れないようにしたいです。